

計算調書

No. 1

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算式	数量	総量	単位	備考
緊急自然災害防止対策事業 横堰地区						
工場製作工						
工場製作工(小型水門)	令和7年度 土地改良工事 積算基準(施設機械)P75 より	本地区の水門は『小型水門』とし、積算する				
扉体、戸当り 製作材料費			1.0	1	門	S7072
【扉体材料費】	同基準P79表-3・1・3 より	y…主要部材質量(kg)				
扉体面積 A=1.05m ²	扉体主要部材質量 (SUS製)	$y=(138x-34) \times k=(138 \times 1.05-34) \times 0.95=105.36$ x…扉体面積(m ²) 0.7 × 1.5=1.05、k=設計水深による補正係数 0.95				
	同基準P12より	材料費単価算出: (ベース+エキストラ料) × (1+割増率) - スクラップ単価 × 0.7 × 割増率				
【戸当り材料費】						
戸当り延長 L=4.9m	同基準P79表-3.1.3 より	y…主要部材質量(kg)				
	戸当り主要部材質量 (SUS製)	$y=(47L-58) \times k=(47 \times 4.9-58) \times 0.95=163.685 \div 163.69$ L…戸当り延長(m) 1.7 × 2+1.5=4.9、k=設計水深による補正係数 0.95				
【上流側水門 製作労務費】						
扉体、戸当り 製作労務費(塗装費計上)	同基準P79表-3・1・3 より	y…主要部材質量(kg)	1.0	1	門	S7013
	扉体主要部材質量 (SUS製)	$y=(138x-34) \times k=(138 \times 1.05-34) \times 0.95=105.36$ x…扉体面積(m ²) 0.7 × 1.5=1.05				
	同基準P79表-3.1.3 より	y…主要部材質量(kg)				
	戸当り主要部材質量 (SUS製)	$y=(47L-58) \times k=(47 \times 4.9-58) \times 0.95=163.685 \div 163.69$ L…戸当り延長(m) 1.7 × 2+1.5=4.9				

計算調書

No 2

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算式	数量	総量	単位	備考
【上流側水門 機器単体費】						
電動スピンドル式開閉機	開閉能力:0.4kW 開・閉・停止押釦付	【材料費】別途見積より	1.0	1	個	見積単価
スピンドル	SUS304 $\phi 40$ L=1.4m	—〃—	1.0	1	本	—〃—
スピンドルカバー	STK400 L=0.9m	—〃—	1.0	1	本	—〃—
開閉機台	SUS304	—〃—	1.0	1	個	—〃—
ソーラー電源ユニット	0.4kW用	—〃—	1.0	1	式	—〃—
水位計(電極式)	取付金具、プルボックス、防波管含む	—〃—	1.0	1	式	—〃—
鋼製歩廊	SS400 溶融亜鉛メッキ	—〃—	1.0	1	個	—〃—
【下流側水門 扉体製作材料費】						
扉体面積 A=0.7m ²	同基準P79表-3・1・3より	y…主要部材質量(kg)				
	扉体主要部材質量 (SUS製)	$y=(138x-34) \times k=(138 \times 0.70-34) \times 0.95=59.470$ x…扉体面積(m ²) 0.7 × 1.0=0.70、k=設計水深による補正係数 0.95	59.47			
スキンプレート	SUS鋼板	$y \times 55\% = 59.470 \times 0.55 = 32.709$	32.71	32.7	kg	見積単価
桁等	SUS形鋼	$y \times 40\% = 59.470 \times 0.40 = 23.788$	23.79	23.8	kg	—〃—
支圧版等	SUS鋼板	$y \times 5\% = 59.470 \times 0.05 = 2.970$	2.97	3.0	kg	—〃—
副部材費	扉体SUS材 [P83 表-3.1.6参照]	主要部材費 × 副部品費率	9.00	9.0	%	
部品費	扉体SUS材 [P83 表-3.1.6参照]	主要部材費 × 部品費率	5.00	5.0	%	

計算調書

No. 3

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算式	数量	総量	単位	備考
側部、上部水密ゴム	Pゴム		1.0	1.0	kg	見積単価
底部水密ゴム	平ゴム		0.7	0.7	kg	—〃—
補助材料費	[P84 表-3.1.8参照]	[主要部材費]+[副部材費]×13.0%	1.0	1	式	
[下流側水門 製作労務費]						
扉体製作労務費	プレートガーダ構造スライドゲート(三方水密)	扉体面積(m2)0.7×1.0=0.7 塗装費計上有	1.0	1	門	S7013
	同積算基準 P88 表-3.1.11より	Km=(Km ¹⁰⁰ -Km ⁰)×Km1+Km ⁰ =(1.30-1.00)×59.5/59.5+1.00=1.30 Km…使用材料による補正係数、Km100…設備区分毎の係数、				
		Km1…主要部材の混合比率(W1/W2)、W1…主要部材におけるステンレス鋼の質量、W2…主要部部材質量(kg)				
[下流側水門 機器単体費]						
電動スピンドル式開閉機	開閉能力:0.4kW 開・閉・停止押釦付	【材料費】別途見積より	1.0	1	個	見積単価
スピンドル	SUS304 φ 40 L=1.7m	—〃—	1.0	1	本	—〃—
スピンドルカバー	STK400 L=1.3m	—〃—	1.0	1	本	—〃—
開閉機台	SUS304	—〃—	1.0	1	個	—〃—
ソーラー電源ユニット	0.4kW用	—〃—	1.0	1	式	—〃—
水位計(電極式)	取付金具、プルボックス、防波管含む	—〃—	1.0	1	式	—〃—
鋼製歩廊	SS400 溶融亜鉛メッキ	—〃—	1.0	1	個	—〃—

計算調書

No. 4

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算式	数量	総量	単位	備考
[施設機械据付工]						
[上流側水門 輸送費]						
水門設備輸送費	同積算基準P91 表-3.1.16より	$y = (17.2x + 42) \times D + 212,000 = (17.2 \times 1.05 + 42) \times 30 + 212,000 = 213,801$ (x:扉体面積[m ²]、D:想定輸送距離[km])	1.0	1	式	S7014
[上流側水門 据付労務費]						
水門設備据付労務費	ゲート一式	扉体面積(m ²) : $0.7 \times 1.5 = 1.05$	1.0	1	式	S7015
[上流側水門 直接経費]						
トラッククレーン運転経費	2.9t吊2t車	見積書より所要日数:3日	3.0	3	日	S2023
発動発電機		見積書より所要日数:4日	4.0	4	日	S2075
雑器具損料	P95 表-3-1-22より	機械器具費 × 2%	2.0	2	%	
巻き立てコンクリート		鋼製歩廊据付費含む	1.0	1	式	見積単価
ソーラー電源ユニット据付費		コンクリート基礎工事費含む	1.0	1	箇所	"
電気工事費	配線・配管費	開閉器～電源ユニット、水位計	1.0	1	式	"

計算調書

No 5

レベル4(細別)	レベル5(規格)	算式	数量	総量	単位	備考
[下流側水門 輸送費]						
水門設備輸送費	修繕工事輸送費 同積算基準P255 表-1・ 2・2より	$x \times D = 1 \times 30 = 60 < 100$ (x: 対象設備質量[t]、D: 想定輸送距離[km]) $y = 693x \times D + 11,352 = 693 \times 1.0 \times 30 + 11,352 = 32,142 \div 32,000$ 円	1.0	1	式	S7004
撤去品輸送費	"	$x \times D = 1.0 \times 30 = 30 < 100$ (x: 対象設備質量[t]、D: 想定輸送距離[km]) $y = 693x \times D + 11,352 = 693 \times 1.0 \times 30 \times 0.5 + 11,352 = 21,747 \div 21,000$ 円	1.0	1	式	"
[下流側水門 据付労務費]						
扉体据付労務費			1.0	1	式	S7015
開閉装置据付労務費			1.0	1	式	"
既設水門設備撤去費	P100 表-3・1・31 より	水門設備据付工数 × 5%	0.547	0.5	人	R0087
		R7土地改良積算基準 施設機械P93より据付工数 $Y = y \times K1 \times Kn$				
		y (標準据付工数 小型水門プレートガータ構造スライドゲート三方水密) $= 3.49x + 8.50 = 3.49 \times 0.7 + 8.50 = 10.943$				
		x (扉体面積) = $1.00 \times 0.70 = 0.7$				
		$Y = 10.943 \times 0.05 = 0.547$				
[下流側水門 直接経費]						
トラッククレーン運転経費	2.9t吊2t車	見積書より: 所要日数2日	2.0	2	日	S2023
発動発電機		"	2.0	2	日	S2075
雑器具損料	P95 表-3・1・22より	機械器具費 × 2%	2.0	2	%	

計算調書

No 6